

平成24年度

○第5回県政ひざづめ談議の結果概要

開催日時	平成24年7月26日(木) 午後2時から午後3時20分頃まで
対話テーマ	国民文化祭の成功に向けて
対話場所	甲府市貢川「山梨県立美術館」
参加者	国民文化祭関係者 14名
	<ul style="list-style-type: none">・富士山の世界文化遺産登録の時期と重なるので、国民文化祭と併せて世界文化遺産のPRもお願いしたい。・山梨の特色は通年開催、全市町村で開催されるので、これを生かせば非常に盛り上がるのでは。・大学生はあまり新聞を読まないし、お年寄りの方はホームページをあまり見ることがないので、あらゆる世代の人たちに対応した情報提供が大切である。・富士山を見られる展望スポットの樹木が伸びてしまっている。大切な観光資源であり、自然破壊にならない程度に木を伐採していただきたい。・子どもたちへPRが浸透していないので、是非小学校、中学校に広報活動をしていただきたい。・国民文化祭を知っていても、参加方法が分からない人が結構いると思うので、募集などのPRも大事である。  
知事の 主な発言	<ul style="list-style-type: none">・世界文化遺産との関係は非常に重要であり、富士山の世界文化遺産・国民文化祭ぐらいのつもりでやらなければならないと思っている。・各市町村は非常に特色あるイベントを考えているので、県ではそれら全体を有機的に連携させて、国民文化祭を成功裏に開催することとしたい。・会場間の移動交通手段は重要であり、県外からの観光客に対して各会場へのルートや交通手段などのPRをしていかなければならないと考えている。・国民文化祭の名にふさわしいよう、イベント内容や募集などを全国に知らせ、全国から来ていただけるように情報を発信していくことが大切である。  